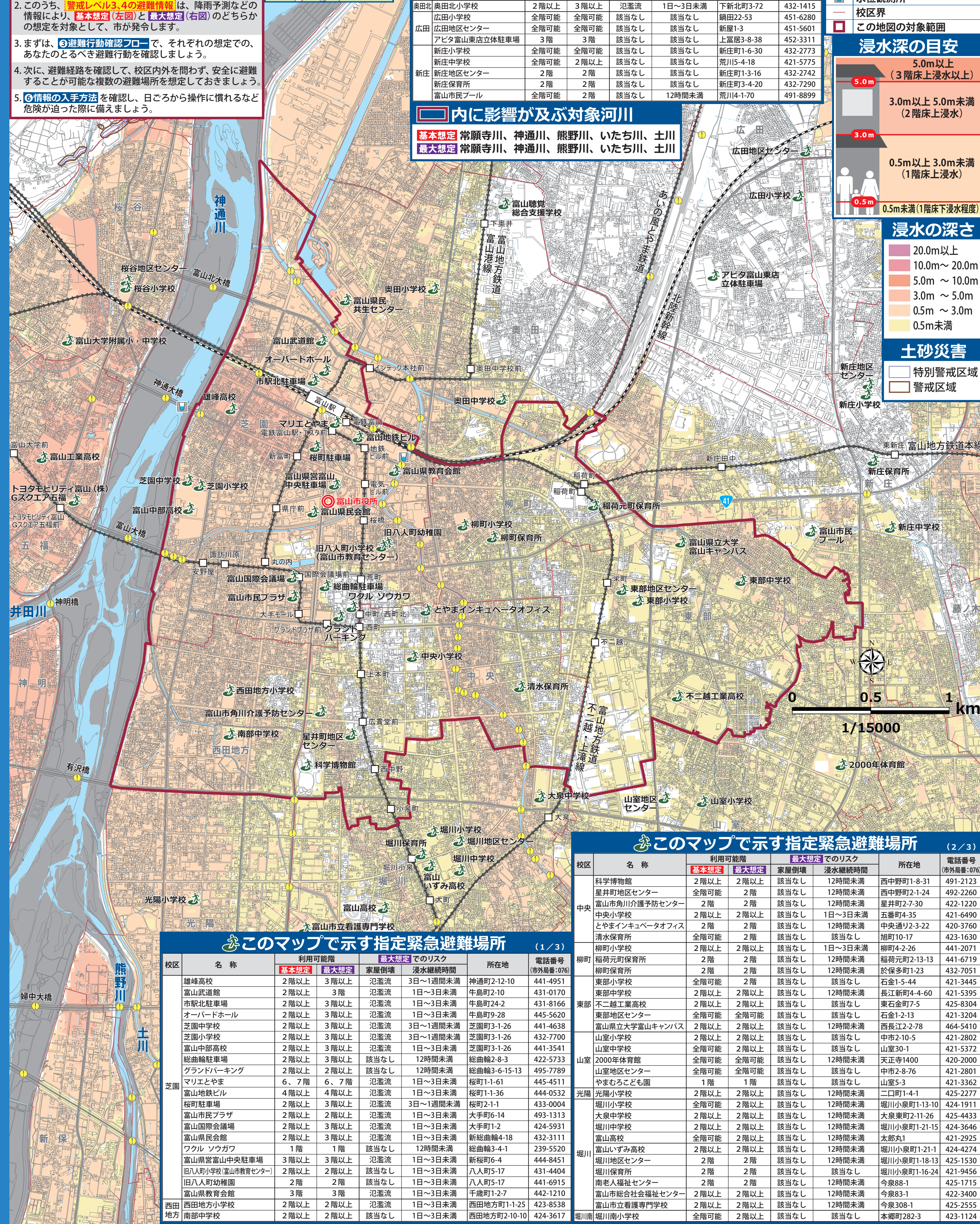
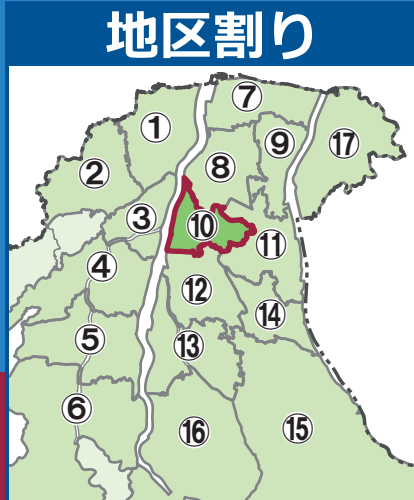


富山市洪水 ハザードマップ

地区詳細図⑩
(芝園、西田地方、中央、柳町、東部)

①はじめに読んでください。

1. 洪水からの避難は、**②避難情報等**で段階的に呼びかけます。
2. このうち、**警戒レベル3、4の避難情報**は、降雨予測などの情報により、**緊急避難（左図）**と**重大避難（右図）**のどちらかの想定を対象として、市が発表します。
3. まずは、**避難行動指針70**で、それぞれの想定での、あなたのできるべき避難行動を確認しましょう。
4. 次に、避難経路を確認して、校区内を問わず、安全に避難することが可能な複数の避難場所を特定しておきましょう。
5. **④情報の入手方法**を確認し、日ごろから操作に慣れるなど危険が迫った際に備えましょう。



基本想定

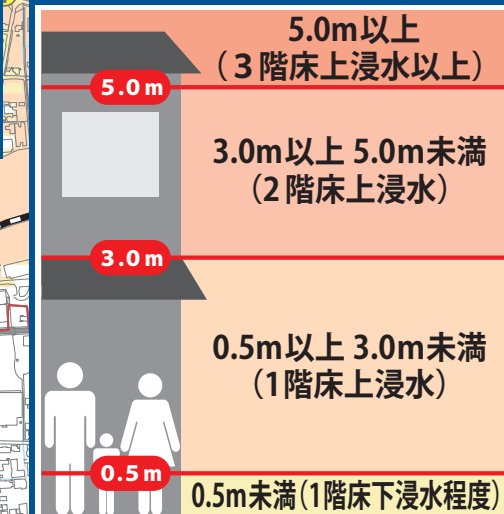
概ね30～150年に一度程度の
降雨量による浸水の想定

市は、基本的にこの想定を対象として
警戒レベル3、4避難情報を発令します

凡 例

表記	名 称
	指定緊急避難場所
	橋または地下道（歩行注意）
	水位観測所
	校区界

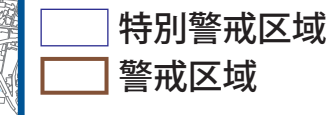
浸水深の目安



浸水の深さ

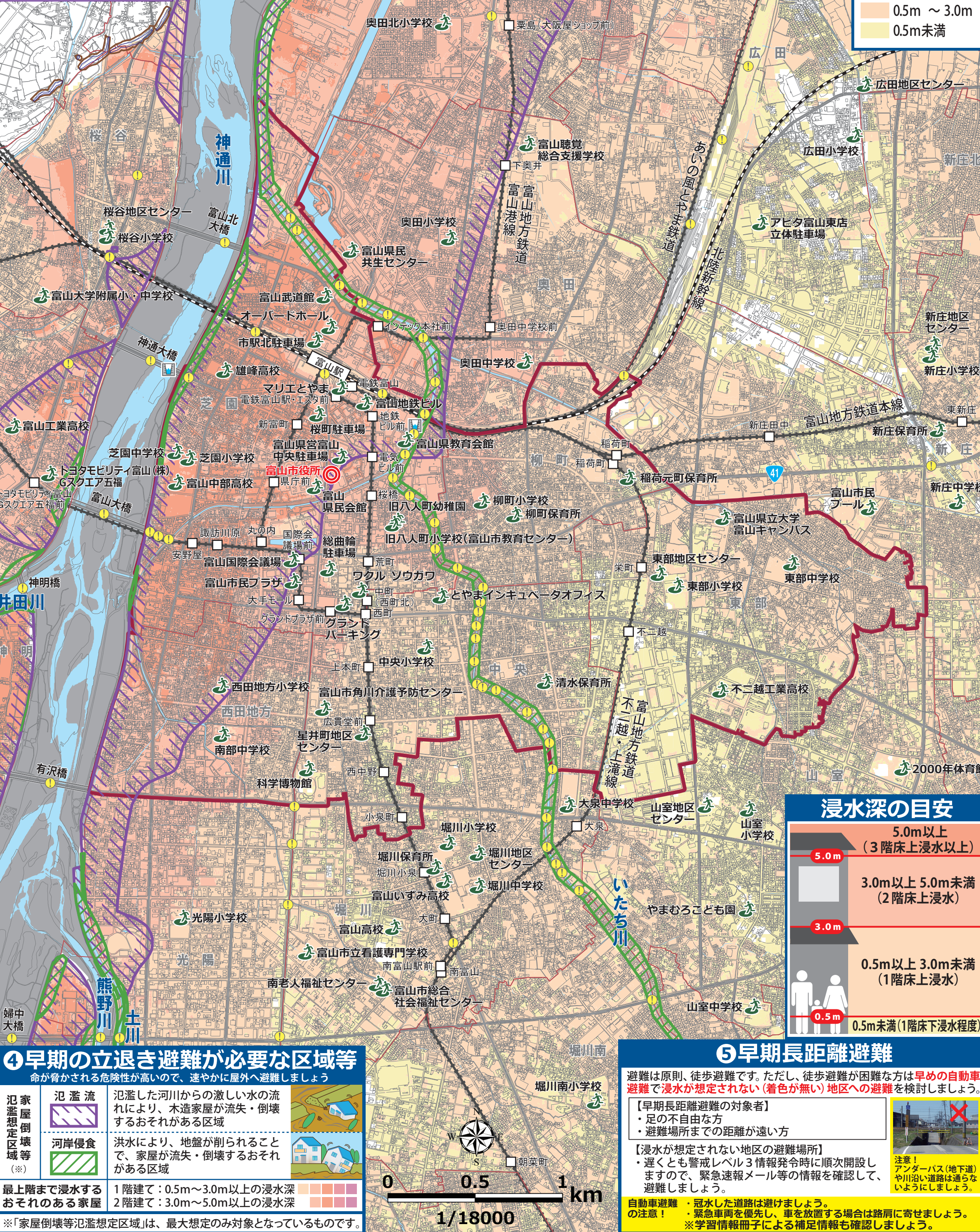


土砂災害



最大想定

概ね1000年に一度程度の想定される
最大規模の降雨量による浸水の想定
市は、事前の予測等で、この想定に
備える必要がある場合に発令します



⑥情報の入手方法

避難の判断には情報が必要です。どのような情報がどのように得られるかを知って、とどく情報だけでなく、自ら情報をあつめることが大切です。

とどく情報

[避難指示などの警戒レベル3、4、5情報](#)
[大雨警報や洪水警報、土砂災害警戒情報など](#)
[気象警報など（特別警報含む）](#)
[神通川・常願寺川の河川氾濫のおそれの情報など](#)
[緊急速報メール](#)
[防災行政無線](#)
[広報車](#)
[富山県土砂災害警戒情報](#)
[Yahoo!防災速報](#)

市内全域で自動的に配信されます。

無線装置の設置場所は、「インフォマップとやま」で確認できます。

メール配信サービス

該当情報を即時にメールで受信できます。

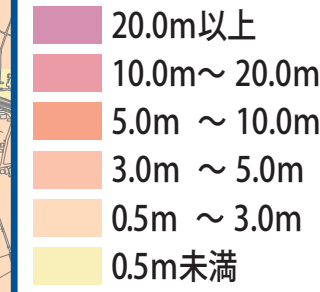
(アプリ)

東洋館 東洋館 東洋館

あつめる情報

NHK第1/第2 648kHz/1035kHz

浸水の深さ



②避難情報等 (5段階の警戒レベルと避難行動)

警戒
レベル
1

【気象庁が発表】

早期注意情報

災害への心構えを高めましょう。

(いざという時に備えて、
情報の収集に努めま
しょう。)

⑥
情報の入手方法
確認



警戒
レベル
2

【気象庁が発表】
大雨注意報
洪水注意報等

避難行動を確認しましょう。
(避難先、避難経路は決まっていますか。)

③避難行動確認フロー 確認



警戒
レベル

3 | 高齢者等避難

危険な場所から※1
避難に時間を要する人※2は、
避難を開始。
その他の人は、
避難の準備をしましょう。



警戒
レベル

4 | 避難指示

避難を開始してください。
この時点で、危険な場所から※1
全員避難です。



〜＜警戒レベル4までに必ず避難!＞〜

警戒
レベル
5

【富山市が発令】

緊急安全確保

(可能な範囲で発令)

災害発生または発生直前です。

命の危険が迫っているので、
直ちに身の安全を確保
してください。



※1 安全な場所にいる人は、指定緊急避難場所などへ立退き避難を行う必要はありません。
安全な場所とは、下記の3つ全てに該当するもので

1. 氾濫流  または河岸侵食  に該当しない
2. 浸水の深さより自宅や施設などの居室が高い。
3. 水がひくまでの時間(浸水継続時間)を我慢で水や食料などの備えが十分である。

浸水継続時間はこちらから確認できます。→ 

※2 ご高齢の方、障害のある方など

災害用伝言ダイヤル「171」

- **171**にダイヤル
「**1**」をダイヤル
電話番号 (市外局番から)
- **171**にダイヤル
「**2**」をダイヤル
電話番号 (市外局番から)

③避難行動確認フロー

とるべき避難行動について確認し、緊急時のすみやかな避難につなげましょう。

(1) どちらの想定を対象とした **避難情報** で避難すればよいか？ ※1 洪水浸水想定区域
※2 河川等の氾濫想定区域

※2 開遠寺のわすけは、おのれに居座し
願ひに随しては、あたりに
追き償ふ必要との判断にな
ない場合もあります。

こちらからスタート

基本想定（左図）で自宅などに着色^{※1}がある

はい

いいえ

チェック
☒

最大想定（右図）で自宅などに着色がある

はい

いいえ

最大想定でも着色があるため、
基本想定と**最大想定**のどちらを対象とした
避難情報が発令されても避難しましょう。

最大想定を対象とした**避難情報**が発令
された場合は避難しましょう。

基本想定を対象とした**避難情報**が発令された
場合も安心して情報収集に努めましょう。

(2) どのような行動をとればよいのか？

① 早期の立退き避難が必要な区域等^{※2}に該当する

- ・氾濫流^{※1}・河岸侵食^{※1}・最上階まで浸水するおそれのある家屋

いづれも
命の危険

はい

えい

屋上への避難がcaえて危険
を及ぼすおそれがある場合

指定緊急避難場所
など安全な場所に避難

浸水の影響のない
自宅の上階に避難

外出を控え
情報収集に努めましょう

立退き避難（水平避難）

立退き避難（水平避難）

屋内安全確保（垂直避難）

屋内安全確保

立退き避難が困難な方などは、
② 早期長距離避難を確認しましょう。